

氏名	千葉真希子	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	母性看護学、助産学、国際医療協力				
学位	修士（国際医療協力）				
学歴	2002年茨城県立大学保健医療学部看護学科卒業、2006年千葉県医療技術大学校助産学科卒業、2016年杏林大学大学院国際協力研究科国際医療協力専攻博士前期課程修了				
経歴	2002年茨城県立こども病院入職、2006年千葉県済生会習志野病院入職、2011年独立行政法人国際協力機構 青年海外協力隊派遣、2016年日本看護協会健康政策部助産師課入職、2018年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教着任				
所属学会（役職）	日本助産学会、日本看護管理学会、日本母性衛生学会、日本母性看護学会、国際保健医療学会				

【2019年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	2020年版 系統別看護師国家試験問題集	共著	あり	医学書院；P158	『系統看護学講座』編集室（著、編集）	2019.4
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	無煙棒灸実施前後の皮膚温と血流量の 揭示的变化 —妊婦と非妊婦の比較—	共同		第34回 日本助産学会学術集 会（新潟市予定がweb開催）	○東原亜希子、堀内成子、千葉真希子	2020.3
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	助産業務管理		5	臨床の管理者からの講義、国家試験や今後のキャリアパスとも関連付けて考えられるような講義やグループワーク等、知識の定着が図れるような内容になるように科目責任者と相談して実施した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	分娩期のケア		24	学生が分娩助産実習をイメージできるように、助産計画の立案等のグループワークやデモンストレーション等の補助、分娩助産技術等の練習、産痛緩和方法等の演習担当を行った。		
2	母性看護学Ⅲ		13	各演習を、実習を想定しながら効果的に学習ができるように取り組みながら演習補助及び担当を行った。		
3	周産期のケア		19	学生の希望に沿ってグループの特性を捉えた集団指導に結びつくように補助等を担当した。演習においては、実習に結びつくように演習計画を立案、担当した。		

(3) 実習				
実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1 母性看護学実習		2019.5～2019.6 (うち6週間)	3年次生を対象に、産科病棟実習において学生が母性看護学の特徴である褥婦や新生児への看護を学べるよう、臨床指導者等と調整しながら実習指導を行った。	
2 総合実習		2019.7	4年次生を対象に、産科病棟および外来において実習指導を行い、学生が妊娠中から退院後の生活がイメージをもてるように関わった。	
3 助産学実習Ⅱ		・分娩助介： 2019.8～9月 ・NICU：2019.11	4年次生を対象に、分娩助介実習では情報の整理とアセスメントを活かした実践ができるよう、臨床指導者との調整に努めた。NICU実習では過去の実習体験と結び付けられるようにカンファレンスを中心に関わった。	
4 IPW実習		2019.10 (1週間)	4年次生を対象に、異なる専門等の学生がそれぞれの視点を活かしながら自主的に実習ができるように施設ファシリテーターと協力してサポートを行った。	
(4) 論文指導				
対象	期間	主旨導・副指導の別及び指導人数		
1 卒業論文	2019.4～2020.1	主旨導	0名	副指導 3名
(5) その他				
名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1 留学生プログラム（SPU夏プログラム）	2019.7.29	香港理工大学看護学部学生およびチューリッヒアプラインサイエンス大学の看護学生6名、看護学科教員1名に対して、日本の看護教育や演習の実際（母性看護）について、他の教員と共同で約1時間の講義・演習を行った。		
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月	
1 高校出張講座（補助）	松伏高等学校	高校1年生を対象とした性に関する教育	2019.7	
2 国際助産学	晃陽学園看護栄養専門学校	諸外国における助産師教育とその活動、世界の中での助産師の役割	2019.11	
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期	
1 該当なし				
(3) ジャーナリズムでの発言				
メディア等の名称	内容		年月	
1 該当なし				
(4) その他				
項目	相手方等	内容	期間	
1 該当なし				
5. 学内運営				
項目	内容		期間	
1 学科等における委員会等	就職支援プロジェクトにおいて、議事や各種ガイダンス等がスムーズに進むように補佐を行った。		2019.4～2020.3	
2 大学広報活動	オープンキャンパスにおいて大学および母性看護学領域の広報を行った。		2019.6	
3 学生支援	主に国際協力を目指す編入生を含む3、4年生からの進路相談を延べ10回程度受けた。		2019.4～2019.12	
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
受賞名	主催		受賞年月	
1 該当なし				
7. 特許の取得				
特許名	特許番号		登録年月	
1 該当なし				
8. 特記事項				